

かわさきチャレンジ・3R ニュース

「川崎市一般廃棄物処理基本計画」に基づく市の取組や、ごみ減量・リサイクル等に役立つ情報を紹介します。



第23号

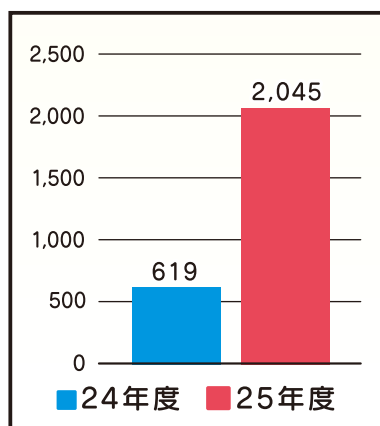
平成25年12月発行



収集体制変更後の資源物と普通ごみの排出状況

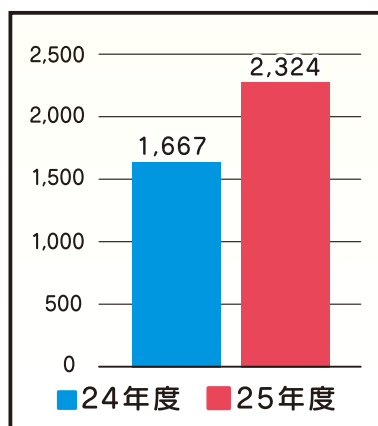
地球の大切な資源をこれからもずっと守っていくため、ごみ収集体制を変更し、市民の皆さまのご理解とご協力により、リサイクルを推進し、大きく「ごみ」を減らすことができました。前年同時期(9～10月)と比較した収集量をお知らせします。

プラスチック製容器包装収集量



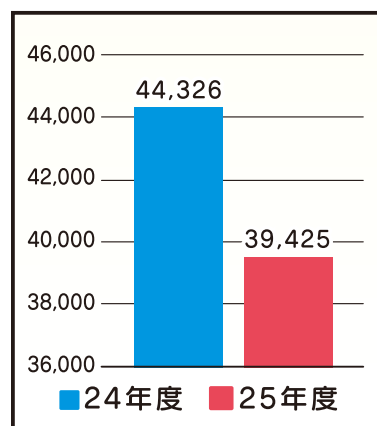
1,426t(230.4%)増

ミックスペーパー収集量



657t(39.4%)増

普通ごみ収集量



4,901t(11.1%)減

- プラスチック製容器包装の収集量は、新たに宮前・多摩生活環境事業所管内(高津、宮前、多摩、麻生)で実施したことにより、前年同時期に比べ**約3倍に増加**しています。
- ミックスペーパーの収集量は、前年同時期と比べ**+39%と増加**しています。
- 普通ごみ収集量は、前年同時期と比較して11%(4,901t)減少しており、プラスチック製容器包装とミックスペーパーの**収集量の増加分(2,083t)を上回って減量**されています。



ご協力ありがとうございます。

引き続き、ごみを減らしたりリサイクルを進めたりする
「3R」にご協力をお願いします。

ごみの減量とリサイクルの地域ボランティアリーダーとして活動する「廃棄物減量指導員」と共に地域ぐるみの3Rの活動にご協力をお願いします。